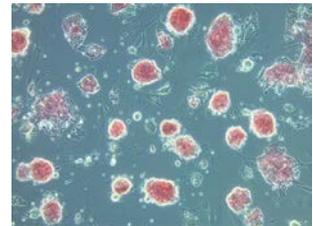


整理番号	HT29254	分野	生物・農学	キーワード	発生生物
------	---------	----	-------	-------	------

研究機関名	関西学院大学				
プログラム名	遺伝子の発現を手掛かりに iPS 細胞を探してみよう。				
先生(代表者)	関 由行(せきよしゆき)理工学部准教授				
自己紹介	生物と生物を繋ぐ生殖細胞では、細胞の初期化が起こっています。この仕組みを明らかにし、人工的に制御することで質の高い iPS 細胞の作製を試みています。趣味はバスケットボール、料理、子育てです。学生時代はバスケットボールとフットボールに夢中でした。				
開催日時・募集対象	平成29年7月30日(日)	受講対象者	高校生	募集人数	
集合場所・時間	神戸三田キャンパスⅦ号館1階エントランス		(集合時間)	9:40	
開催会場	関西学院大学 神戸三田キャンパス 住所: 〒669-1337 三田市学園2丁目1番地 アクセスマップ URL: http://sci-tech.ksc.kwansei.ac.jp/ja/modules/access0/				

内 容

体のどんな細胞にも変化できる ES 細胞や iPS 細胞は多能性幹細胞と呼ばれます。不思議なことに、皮膚の細胞のような特定の働きをもった細胞にも多能性幹細胞と全く同じ遺伝情報が含まれています。このプログラムでは、遺伝情報の付箋紙の役割を持つ「エピゲノム」と呼ばれる化学修飾に着目にして、多能性幹細胞の持つ特殊な機能に迫ります。



スケジュール	持ち物
9:40-10:00 VII号館1階エントランスにて受付開始、開場	筆記用具
10:00-10:30 オリエンテーション、科研費とひらめき☆ときめきサイエンス事業の説明、学科紹介)	
10:30-11:00 講義①: 多能性幹細胞と DNA のメチル化	<b style="text-align: center;">特 記 事 項 申し込み締め切り後、抽選し、当落の連絡をさせていただきます。受講希望者は必ず保護者の同意を得ることとします。
11:00-12:00 実習:PCRを用いた遺伝子、エピゲノム、遺伝子発現解析 ①	
12:00-13:00 休憩・昼食(教員・大学院生・学部生との懇談)	
13:00-13:30 講義②: iPS 細胞を用いた再生医療の可能性	
13:30-14:20 実習:PCRを用いた遺伝子、エピゲノム、遺伝子発現解析 ②	
14:30-15:00 修了式(未来博士号授与、アンケート記入)	
15:00 終了・解散	

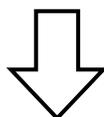
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	神戸三田キャンパス事務室理工学部担当 三上祐介(みかみゆうすけ)
住所：	〒669-1337 兵庫県三田市学園2丁目1番地
TEL 番号：	079-565-8300
FAX 番号：	079-565-8454
E-mail：	yu-mik@kwansei.ac.jp
申込締切日：	平成29年7月12日(水)

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、7月19日(水)までに郵便(またはメール)にて全員にご連絡します。

《プログラムと関係する先生(代表者)の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
関 由行	H28-H29	新学術研究 領域	16H01233	始原生殖細胞によるエピゲノムリ プログラミングとその人為的制御



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。